

# ウレタン防水環境対応での工事報告

ヨツヤウレタン株式会社

## 工事概要

工事名称: 青梅市立第六小学校校舎屋上防水工事

所在地: 東京都青梅市二俣尾3-903-1

工期: 平成18年7月7日から9月29日

施工面積: 2,517 M<sup>2</sup>

用途: 学校屋上運動広場

構造部位: RC構造3階建陸屋根

- 工事仕様:
- (1) 環境型ウレタン防水歩行用厚4mm防滑仕上 (933 M<sup>2</sup>) 北校舎屋上
  - (2) 環境型ウレタン防水通気緩衝厚3mm塗装仕 (1,046 M<sup>2</sup>) 南校舎屋上
  - (3) 環境型ウレタン防水非歩行型3mm塗装仕上 (95 M<sup>2</sup>) バルコニー他
  - (4) 環境型ウレタン防水立面密着2mm塗装仕上 (443 M<sup>2</sup>) 各所立面部

仕様の経緯: 2004年度から発注者は、新築工事及び改修工事においても環境に配慮した工法、製品の採用を実施しており、今回工事も其の方針に沿ってVOC規制に該当しない材質の物、シックスクール症候群発生対象外材質の物による工法での防水と設計されていた。都の指導も有ったり、授業中でも工事を行うので就学児童に無害の材料が強く望まれてウレタン防水は環境型製品使用がルール化されていた。

材料選定: 青梅市の気象条件を考慮し、更には夏場の高温下での材料硬化特性、材料積層時のインターバル特性、材料の流動特性と可塑性発生時間バランスの点で選定  
プライマー類は水性エポキシの無溶剤品で実施 HCプライマーEC  
防水剤は非モナ質の2液型ウレタン防水剤で実施 HCエコプルーフEN&ENV  
トップコートは水性ウレタン系で実施 HCTトップWA  
通気緩衝シートの糊材も無溶剤の無ホルムアルデヒド剤で実施 HCボンド  
作業工具洗浄剤もVOC規制外の可塑剤で実施

- 下地処理:
- 1、モルタル浮き部の撤去と脆弱モルタルのハツリ撤去、新規モルタルによる復元
  - 2、パラペット笠木、立ち上がり部等のモルタル浮き部エポキシ注入接着補修
  - 3、既存モルタル面高圧水洗浄処理、サンダー処理による劣化モルタル除去処理
  - 4、モルタル疎面の樹脂モルタルによる平滑化処理
  - 5、在来伸縮目地材の撤去と呼吸目地処理化
  - 6、化粧目地凹みの樹脂モルタルでの平坦化仕上
  - 7、ドレンストレーナー周りの防水処理



